

岐阜工業高等専門学校専攻科 先端融合開発専攻

【ディプロマ・ポリシー】

専攻科先端融合開発専攻では、修業年限以上在籍し所定の単位数を修得するとともに、以下の素養を身につけ、特別研究審査に合格した学生に対して修了を認定します。

- (1) 倫理を身につける。
- (2) デザイン能力を身につける。
- (3) コミュニケーション能力を身につける。
- (4) 専門知識・能力を身につける。
- (5) 情報技術を身につける。

【カリキュラム・ポリシー】

専攻科先端融合開発専攻の科目は、機械工学、電気情報工学、電子制御工学、環境都市工学、建築学を基礎とした各分野の融合を含めた以下の3種類で構成します。

- (1) 専門展開科目：先端融合開発を目指した実践的な工学技術を学習する科目
- (2) 専門基盤科目：先端融合の基盤技術を学習する科目
- (3) 一般科目：技術者としての幅広い社会的教養や語学力を習得する科目

学修成果の評価は、教育課程の総まとめとなる特別研究を中心に、ディプロマ・ポリシーに掲げた各項目について実施します。各授業科目の成績は、(平素の学習状況、提出物及び試験の成績等に基づき) シラバスに記載された基準で評価します。

【アドミッション・ポリシー】

専攻科先端融合開発専攻における受入方針を、以下のように定めます。

- (1) 国際的視野を持ち、先端技術の融合により世界の持続的成長に貢献するものづくりの技術的能力の獲得を目指している人
- (2) 産業界の要請に対して、創造的手法により革新的な価値創生を実現できる融合的な開発的能力の習得を目指している人
- (3) 高専本科などにおいて、基盤となる専門科目を習得したのちに、さらに融合分野の学修や研究に強い意欲を持つ人